製造発売元：コイズミファニテック株式会社

保存用

DRK-2AI-CAS

コイズミ学習デスク　組立説明書（保証書付き）

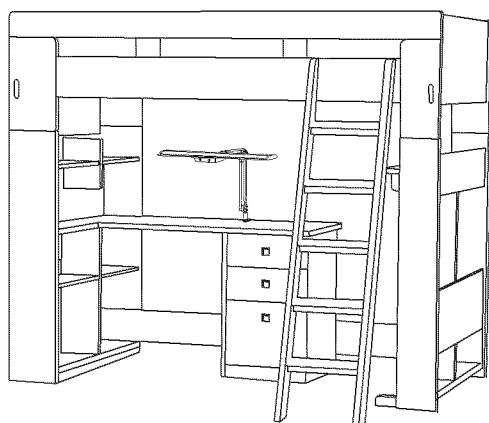
このたびはコイズミ学習家具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●この組立説明書をよくお読みのうえ正しく組立ててしてください。
●事故防止、安全のため、組立説明書に記載の注意マークをお守りいただき組立ててしてください。
●使用上や安全上のご注意は、別冊の取扱説明書をよくお読みください。
●組立てしたあとも組替えや修理の際にお役立ていただくために、大切に保存してください。
●文中のイラストは共通の為、現物と異なる場合がありますが、ご容赦ください。

取扱説明書のマークについて

●この説明書には下記のマークを付けています。
⚠気をつけていただきたい注意内容
⊘行ってはいけない禁止内容　❗必ず行っていただきたい指示内容
●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
●この説明書は、大切に保管してください。
●本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

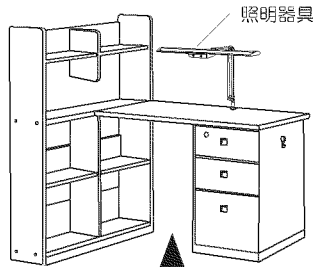
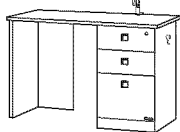
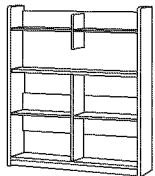
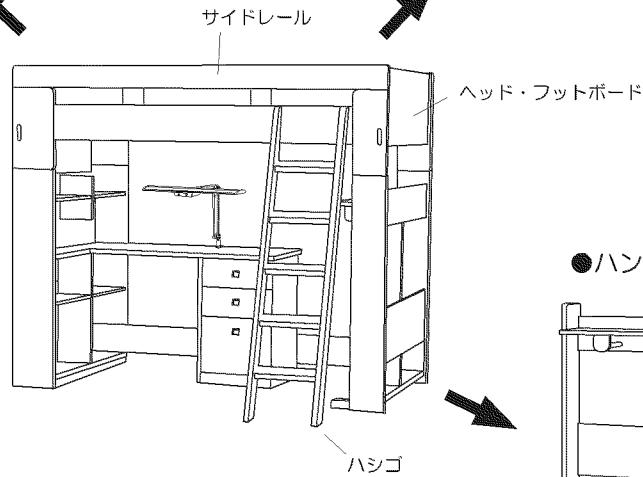
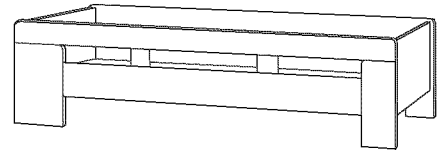
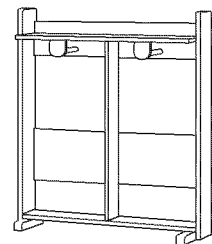
■組立の前に

●この商品は部品･部材点数が多いため、各ユニットごとの組立をしてください。
●本製品の組み立てにあたり、［＋］ドライバーを用意ください。

●展示品とお届け品とでは多少木柄や色が違うことがあります。
●力の掛かり具合によっては表面に押しキズ、打ちキズ、塗装はげ等を生じることがあります。

目次

品番　HCM-470NS

1　各部の名称

このベッドはお子様の成長に合わせて、
シングルベッド・ユニットデスク・ハンガーラックに分けてお使い頂くことができます。
また、ユニットデスクはデスクとユニットシェルフに分けることができます。

2　付属品　（付属品がすべてそろっているかご確認ください。）

※（イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。）

■ハンガーラック付属部品

ボルト (M6X35mm)	W 連結ピン	連結ピン	回転金具（小）	回転金具（大）	穴埋めｷｬｯﾌﾟ	金属連結ピン
GKU4BA635	GKU4MB21W	SZC8MB605	SZC8MKN18	SZC8MK123	SZC9AC18V	DRK2SP180
	ベッド接続用			黒色 ベッド接続用		ベッド接続用
×20	×4	×4	×4	×8	×6	×2

■ユニットシェルフ付属部品

ボルト (M6X35mm)	W 連結ピン	連結ピン	回転金具（小）	回転金具（大）	挿しダボ	穴埋めｷｬｯﾌﾟ	金属連結ピン
GKU4BA635	GKU4MB21W	SZC8MB605	SZC8MKN18	SZC8MK123	SZCTTD850	SZC9AC18V	DRK2SP180
	ベッド接続用			黒色 ベッド接続用			ベッド接続用
×21	×4	×4	×4	×8	×16	×6	×2

■ベッド付属部品

ボルト (M6X35mm)	ボルト (M6X20mm)	穴埋めｷｬｯﾌﾟ	ナット用キャップ	樹脂カバー（大）	樹脂カバー（小）
GKU4BA635	GKU4BA620	SZC9AC18V	SZC9DC07V	SZC9UKPDV	SZC9UKPCV
×8	×14	×8	×16	×4	×4

■デスク付属部品

穴埋めｷｬｯﾌﾟ	ナット用キャップ
SZC9AC18V	SZC9DC07V
×4	×3

■デスク付属部品

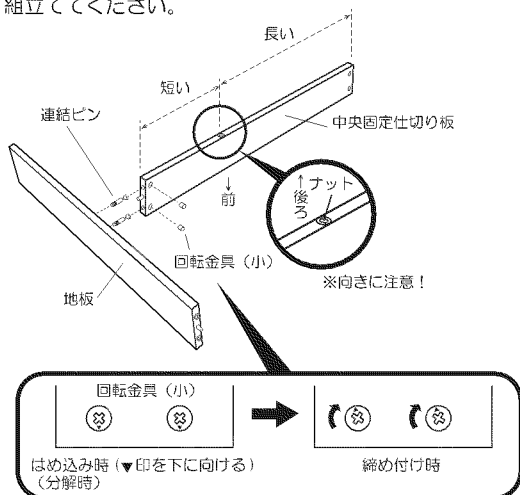
※　デスク天板・L 脚とデスクキャビネットに分かれて入っています。

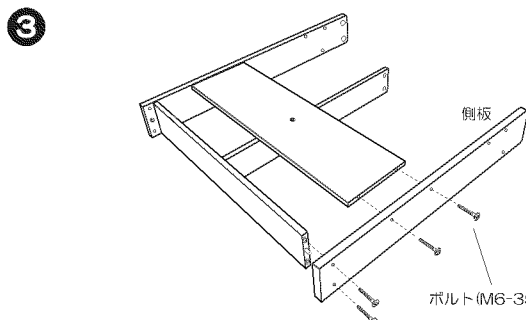
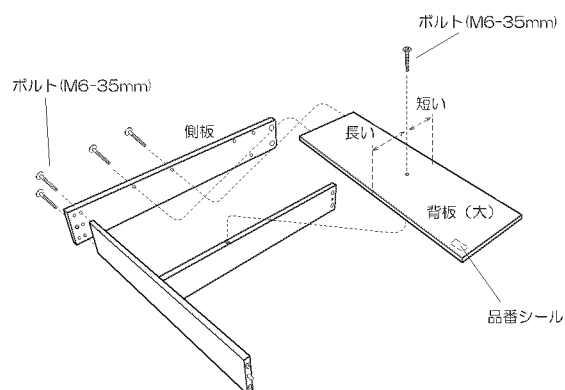
ボルト (M6X35mm)	連結ピン	カバンフック	トラスボルト (M6×25mm)	木ダボ	カギ	ﾕﾆｯﾄﾃﾞｽｸ用連結金具	ボルト (M6X20mm)	回転金具（小）	回転金具（大）
GKU4BA635	SZC8MB605	SZC9KF07V	GKU4BW625	(8×30)	LTFTKD503	SZCTLKSUL	GKU4BA620	SZC8MKN18	SZC8MK123
									黒色
×6	×7	×1	×1	×4	×1 セット	×2	×6	×7	×4

3　組立方法

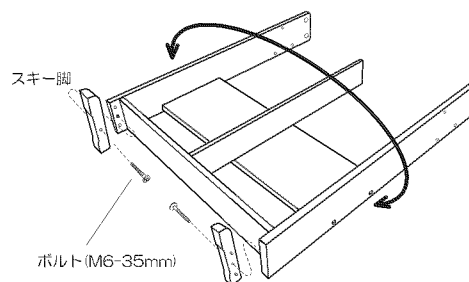
（組立は必ず二人以上で行ってください。）

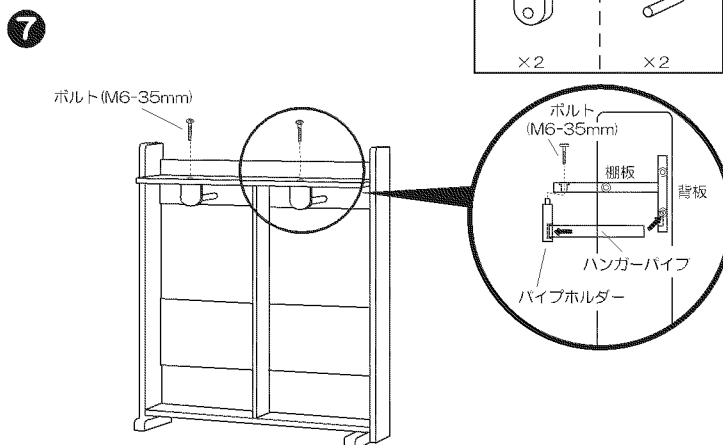
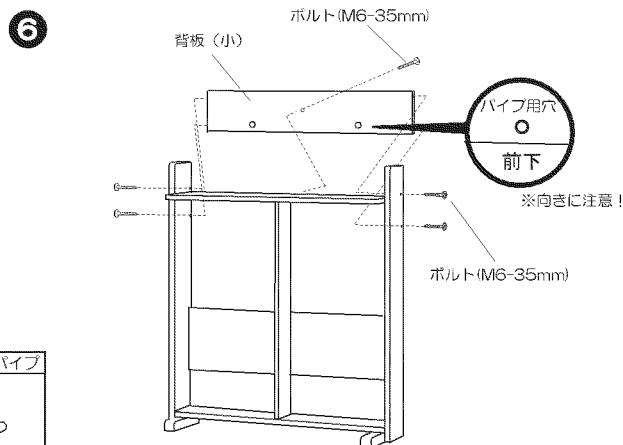
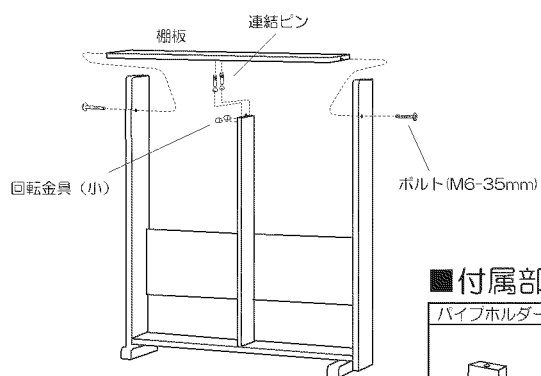
ハンガーラックの組立

❶ 向きに注意して「中央固定仕切り板」と「地板」を組立ててください。

❷ 左右の側板と背板（大）を組み付けてください、

❸

❹ ③で組立てたものを、ひっくり返してスキー脚をとりつけます。

スキー脚

ボルト(M6-35mm)

❺ ④で組立てたものを、立ち上げて「棚板」を組立てます。

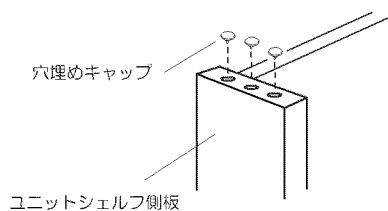
❻

■付属部品

パイプホルダー	ハンガーパイプ
×2	×2

❼

ハンガーラック単体でご使用の場合は、側板左右上部の穴3箇所に、穴埋めキャップをはめ、ご使用ください。

3 組立方法

（組立は必ず二人以上で行ってください。）

ユニットシェルフの組立

3　組立方法

（組立は必ず二人以上で行ってください。）

ハイベッドの組立

❶ P3で組み立てた「ハンガーラック」と、P4で組み立てた「ユニットシェルフ」に、補強板をボルト(M6-35)左右各4本で連結します。
　※ 事前に「ハンガーラック」、「ユニットシェルフ」のおおよその設定位置を決めてから組立作業を行なってください。

❷「ハンガーラック」及び「ユニットシェルフ」と、サイドレールを接続します。
　図ー１の様に、「ハンガーラック」と「ユニットシェルフ」の上部内面の穴に回転金具(大)をはめ、上面より金属ピン(4本)とW連結ピン(８本)を差込みます。回転金具を図の方向に回し締結します。合計８箇所の締結が終わりましたら、同じくサイドレール（下フレーム）にも回転金具（大）をはめ、サイドレールを片方づつ「ハンガーラック」と「ユニットシェルフ」の上部に載せ、サイドレールに取付けた回転金具（大）を回し、合計８箇所固定します。

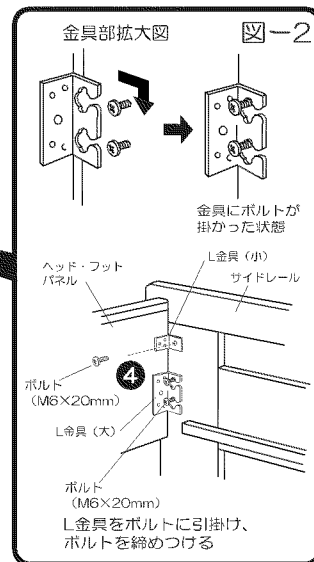
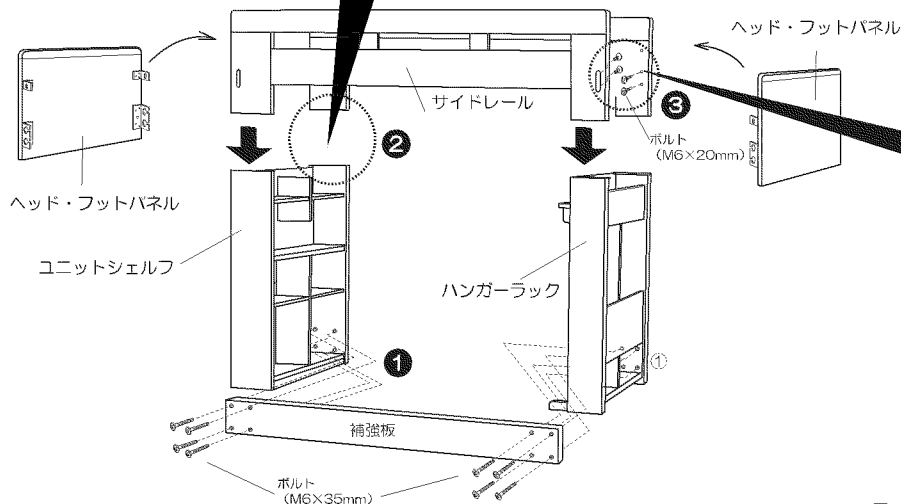
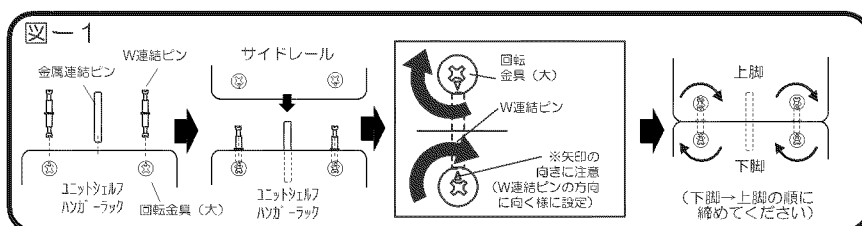
❸ サイドレール内面の下部2箇所のナットに合計8本のボルト(M6×20mm)を図ー２の様に、止めます。

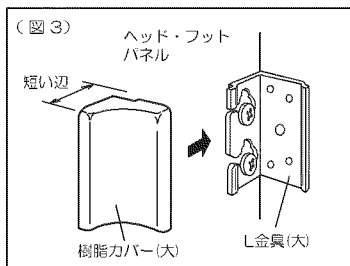
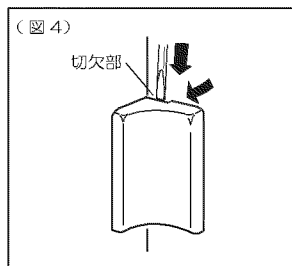
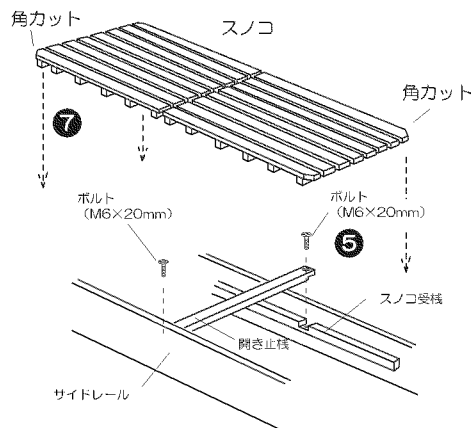
❹ ヘッド・フットパネルのL金具(大)の穴部分を③で取付けたサイドレールのボルトに引掛けます。
　引掛けた後、ボルトを締め、次にL金具(小)もボルト(M6×20mm)で止めます。

❺ サイドレール中央部に開き止め桟をボルト(M6×20mm)2本で取付けます。
　※ 最後に各ボルトをもう一度しっかりと締めてください。

❻ L金具(大)(小)に樹脂カバーを取付けます。（図-3　図-4参照ください）

❼ スノコ2枚をベッドのスノコ受桟の上にのせます。

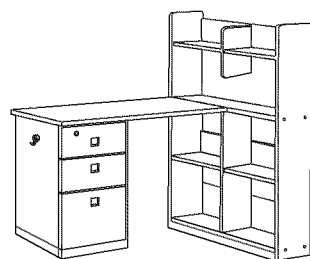
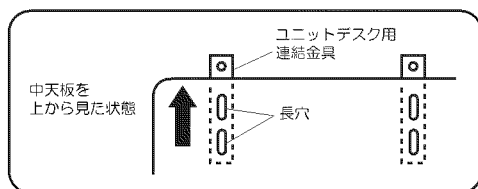
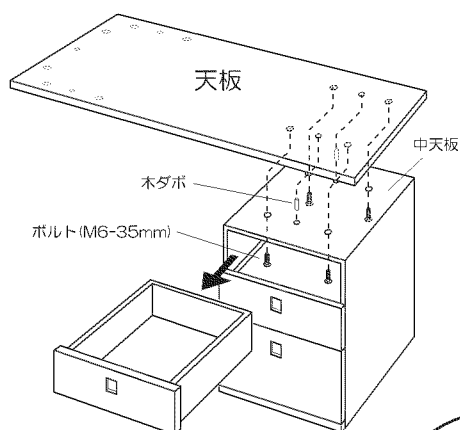
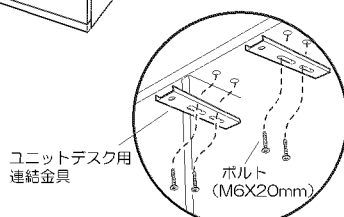
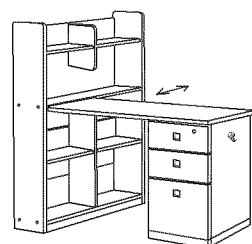
ユニットシェルフ、ハンガーラックは、ハイベッドとして使用する際、共に外向き　内向きどちらの設定も可能です。
お部屋のレイアウトに合わせて設定をお決めください。

■樹脂カバーの取付け方・はずし方

L金具に樹脂カバーをかぶせます。図3のように、樹脂カバーの短い方の辺をパネルに沿わしながら、L金具に対し、平行にカチッという感触がするところまでスライドさせて取り付けします。
はずす場合は図4のようにマイナスドライバー等の先の平らな工具を、樹脂カバーの切欠き部にあてがい、軽くこじてはずしてください。 ❻

※樹脂カバー（小）も同様です。

スノコを方向を確認しベッドにはめてください。
角カット面が外向きになります。

3　組立方法

（組立は必ず二人以上で行ってください。）

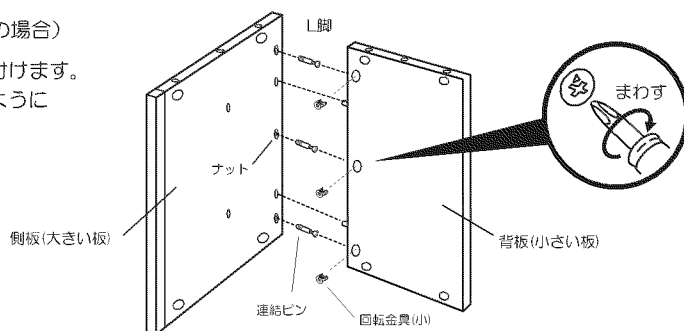
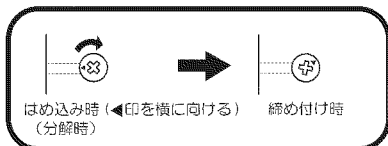
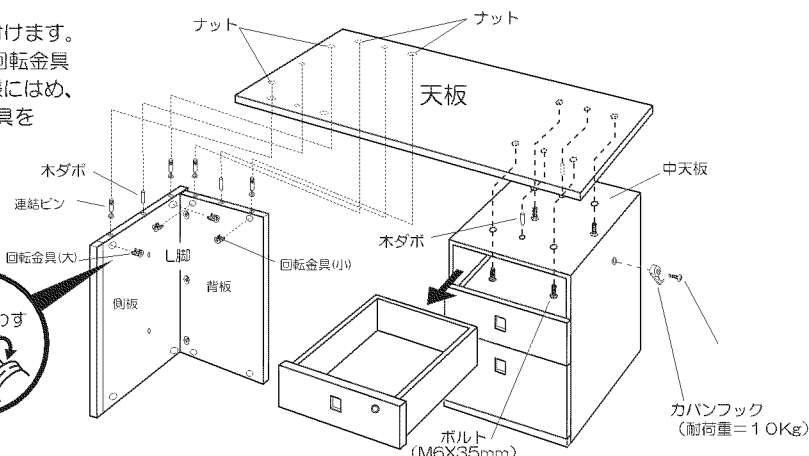
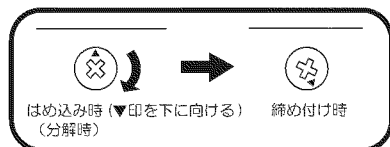
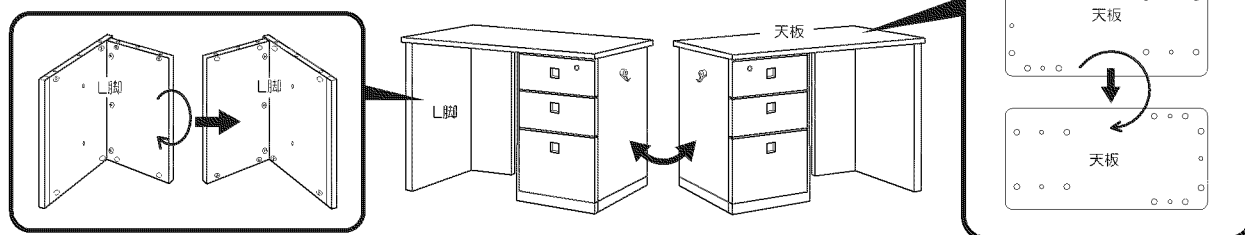
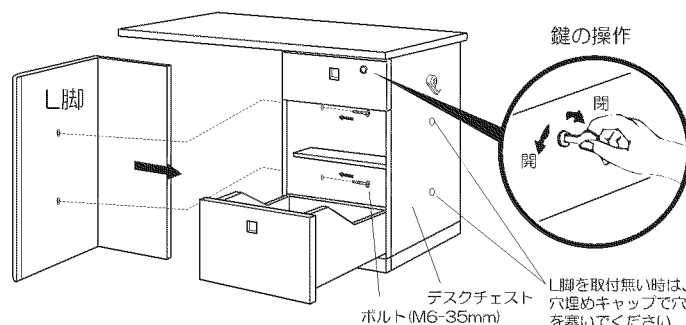
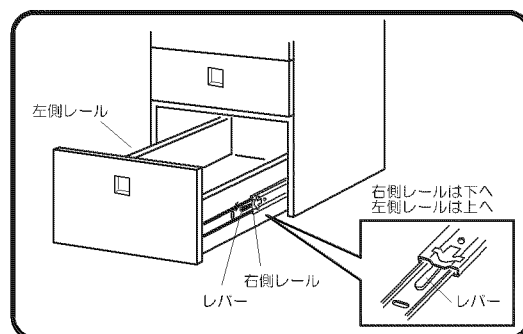
ユニットデスクの組立

❶ デスクキャビネットの上段引き出しを引き抜いて、中天板の内側からボルト(M6-35mm)4本と木ダボ2本で天板と固定してください。

❷ ①「ユニットデスク用連結金具」を、ユニットシェルフの中天版にボルト(M6-20mm)各2本で取付けてください。
「ユニットデスク用連結金具」が中天板から最後まで出ていることを確認してください。
②連結金具の出っ張りに本体天板を仮置きし、連結金具の穴と本体天板裏面のナット位置を合わせてください。
③連結金具と本体天板を、ボルト(M6-20)各1本を用いて締め付けてください。
④天板と中天板の間に隙間があるときは、長穴側のボルトを緩め隙間が無いよう、調整してください。

※照明器具のご使用方法

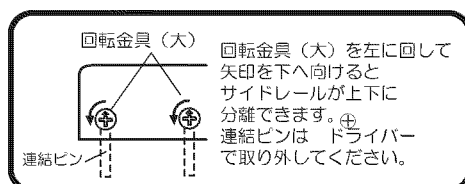
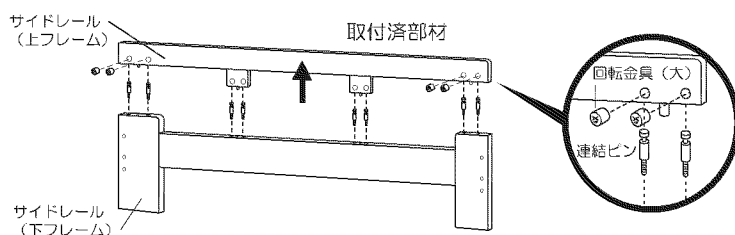
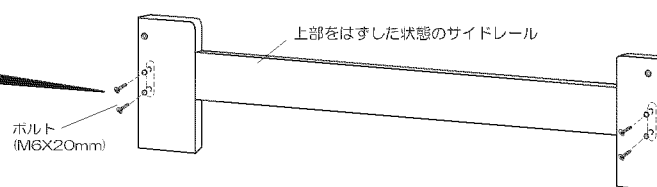
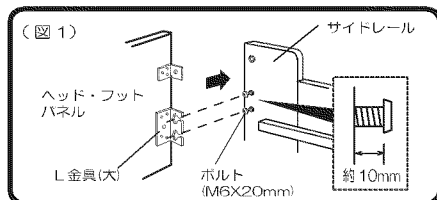
●別梱ライト(SB-351)のケース内に取り扱い説明書が入っていますので必ずお読みください。

単体デスクの組立（ユニットシェルフと連結せず、単独で使用する場合）

❶ L脚を組立ててください。（左側がL脚、右側がデスクチェストの場合）
① 側板(大きい板)後部の3箇所のナットに、連結ピン3本を取付けます。
② 背板(小さい板)後部の3箇所の穴に、回転金具(小)を下図のように方向を合わせ、はめ込みます。
③ 側板と、背板の位置を合わせ回転金具(小)を矢印方向に回し締結します。

❷ ①デスクキャビネットの上段引き出しを引き抜いて、中天板の内側からボルト(M6-35mm)4本と木ダボ2本で天板と固定してください。
②天板裏面の4箇所のナットに、連結ピン4本を取付けます。
③側板上部の穴に回転金具(大)を　背板上部の穴に回転金具(小)それぞれ2コを下図の指示方向にセットする様にはめ、天板に取付けた回転ピンに位置を合わせ、回転金具を回し、天板とL脚を締結します。

❸ デスクは、左右どちらでも組立てることができます。
その場合はL脚を上下逆さまに、天板は左右をひっくり返して組立てます。
（ ❶ ❷と同手順で組立を行なってください。）

❹ ユニットシェルフと連結する際は、L脚をデスクチェストの側板に収納してください。

●下段引出し3段引きレールのはずし方
レバーを下へ（左側は上へ）押しながら
引き出しを抜くとはずれます。

※照明器具のご使用方法
●別梱ライト(SB-351)のケース内に取り扱い説明書が入っていますので必ずお読みください。

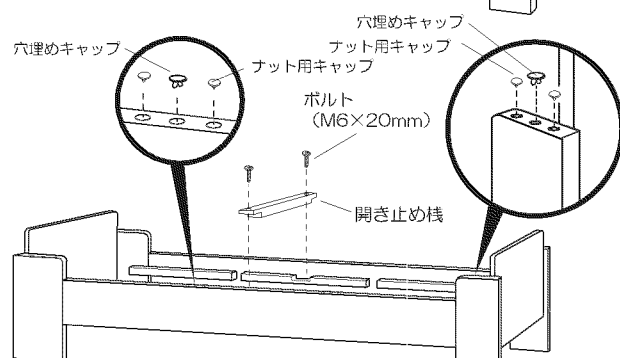
シングルベッドの組立

サイドレール(上フレーム)部分は、ハイベッドにした場合の落下防止の為のものです。
シングルベッドの場合は、高さの関係でサイドレール(上)をはずしてご使用いただく事をおすすめします。
なお、サイドレール(上)をつけたままでのご使用時の組立て方法は、6ページの「ハイベッドの組立て方法」を参照ください。

❶ サイドレール内側の回転金具4個を右図のように回し、サイドレール（上フレーム）を取り外します。
取り外したら、連結ピンを取り外します。

❷ サイドレールの内面下側の各２ヵ所に、ボルト(M6X20mm)を受金具のネジ部に10mm程残し仮止めします。(図1参照ください)

❸ ヘッド・フットパネルの端部L金具(大)の２ヵ所の穴部分に、
サイドレールに仮止めしたボルトを、外側から
4箇所すべて引っ掛けたらボルトをしっかり締めて固定し、
L金具（小）もボルト(M6×20mm)で固定してください。
(図-1及びページ5の ❹ 参照ください)

❹ 開き止め桟を、固定ボルト(M６×20mm)2本で取り付てください。
(右図及びページ5の ❺ を参照ください)

❺ L金具(大)(小)に樹脂カバーを取付ます。(ページ5の ❻ 参照ください)

❻ スノコを取付けます。(ページ5の ❼ 参照ください)

4 分解と組替時のお願い

- 引越しなどで分解する必要がある場合は、この組立説明書の内容をよくお読みいただき、分解してください。
- 分解や組立ての際には、部材や部品を紛失しないよう、十分注意してください。
- 分解や組立てがわかりにくい場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社お客様相談室にご相談ください。
- 分解・組立て方法については、弊社ホームページに詳細を記載している場合がありますので、
  組み替えの際には一度ご確認ください。http://kagu.koizumi.co.jp/

5 コイズミ学習机保証書

<無料修理規定>

1.組立説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理**をさせていただきます。
　①無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼**ください。
　②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。

2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　②お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
　③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障および損傷
　④消耗品の消耗、又はそれによる故障
　⑤本書のご提示がない場合
　⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き換えた場合

3.本書は日本国内においてのみ有効です。

4.本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

＊ご販売店様へ
必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。
この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

<table>
<tr><td>品番</td><td colspan="2">HCM-470NS</td></tr>
<tr><td rowspan="2">お客様</td><td colspan="2">お名前</td></tr>
<tr><td colspan="2">ご住所　〒
電話番号（　　　）　　　－</td></tr>
<tr><td colspan="2">お買い上げ日</td><td rowspan="4">販売店名･住所･電話番号</td></tr>
<tr><td colspan="2">年　月　日</td></tr>
<tr><td colspan="2">保証期間（お買い上げ日より）</td></tr>
<tr><td colspan="2">3ヶ年</td></tr>
</table>

（お願い）
お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保管してください。

6 お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました。販売店にご相談ください。

◇お客様相談室　〒557-0063　大阪市西成区南津守２丁目１番30号　TEL06(6658)7382

コイズミファニテック株式会社　〒557-0063　大阪市西成区南津守２丁目１番30号

所在地、電話番号は変更になることがあります。あらかじめご容赦ください。